

## 福祉サービス第三者評価結果

事業所名	社会福祉法人 偕伴社 特別養護老人ホーム悠々居
------	----------------------------

## 福祉サービス第三者評価結果

### ①第三者評価機関名

福祉サービス評価センターおおいた

### ②第三者評価実施期日

平成27年9月30日

### ③事業者情報

名称：社会福祉法人 偕伴社 特別養護老人ホーム悠々居	種別：特別養護老人ホーム
代表者氏名：理事長 吉岡 暁督	定員（利用人数）84名
所在地：大分県竹田市大字三宅1763-1 TEL：0974（63）3201	

### ④総評

#### ◇評価の高い点

- 「最も地域に開かれ、地域に愛され、地域に安心して頂ける地域福祉の拠点を目指します」と理念を明文化し、職員の合言葉として、日々、実践に繋げるように全職員で取り組んでいる。
- 介護保険制度の変動期であり、常に新しい情報をつかみ、実行可能な中長期計画書を作成している。組織全体で基本方針を掲げ、全職員で取り組む仕組みとなっている。
- 管理者は自らの役割や責任を全体会議の中や広報誌を通じて表明している。遵守すべき法令は基本方針の中に5項目掲げ、職員や家族・地域住民に理解できるように文書化してしている。管理者は質の向上に意欲を持ち指導力を発揮しており、人事考課制度を導入しており、管理者として、職員に評価してもらっている。
- 目まぐるしく変動する制度や社会福祉事業全体の動向を把握するために、老協・経協等に加入し、いち早く情報が入るようにしている
- 事業経営をとりまく環境を整備し職員の育成に努め、資格取得に向けた取り組みが行われている。働きやすい職場を目指し、介護福祉士や看護師など資格取得者も多く、職員数の在籍年数も長い。
- 経営に関して、管理者のみならず、部署ごとの代表者を交え、毎月15日に定例会議を開き、コスト・利用率・介護報酬・人件費などに関する会議を行っている。その結果を、全職員に報告し、課題や目標を掲げ、組織全体で取り組んでいる。
- 職員の働きやすい職場を目指し、就業状況や意向を把握し改善に向けて取り組んでいる。また、法人は働きながら資格を取得する制度も設けている。永年勤続者が多い。
- 介護相談や避難場所の提供・地域住民の雇用など地域交流が活発である。

- 第三者評価の受審を定期的を受けているだけでなく、法人で独自に定めた基準に基づいて、他部署同士でサービス等についての内部監査を行うなど質の向上に向けて積極的に取り組んでいる。
- 利用者の誕生日に家族を招待して、施設手作りの食事でお祝いの会食を楽しむことができるようにするなど利用者と家族がより関わりあえるような取り組みをしている。また、季刊誌の「悠々居新聞」に利用者の近況の様子や健康状態などを報告する「生活だより」を添付するなど家族とのつながりを大切にしている。
- 施設と家族との信頼関係構築のために、定期的に家族と職員と共同で環境整備や親睦会を行うなど家族が意向や要望を伝えやすい環境を整備している。
- 食材は旬のものを取り入れ季節感を感じられる様に工夫されている。また、食堂内にお参りが出来るスペースを設けており、利用者の安心に繋がっている。
- 定期的（週3回）に理学療法士が来設して、リハビリテーション計画書を策定しており、移動や移乗、食事の摂取方法など利用者の個々の状況に合わせて、職員と連携し計画書が策定されている。
- 食事やおやつはすべて手作りとし、年4回の嗜好調査を行い、季節感のある食事や利用者の嗜好や状況に合わせた食事が提供されている。また、和食やお菓子作りの経験豊かな調理員が独創性の高い色彩豊かな行事食やおやつを提供している。

#### ⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

当法人では、品質マネジメントシステムを構築し運用しておりますが、第三者評価の受審はシステム運用の見直し・評価の良い機会となっております。全職員で取り組むことにより様々な意見を集約し、改善に取り組み、業務の標準化・マニュアル化をさらに進めていきます。

これからも、地域との繋がりを大切にし、ご利用者・ご家族様等に安心して頂けるような場所を提供できるように業務に邁進していきたく思います。

#### ⑥各評価項目にかかる第三者評価結果（別紙）